



BIPROGY研究会

BIPROGY USERS ASSOCIATION

「ビジネス」と「知」の Collaboration BIPROGY研究会へ、ようこそ。

1953年3月、Remington Rand式パンチカード・システムのユーザが、

レムランド研究会を組織したのがBIPROGY研究会の始まりです。

IT関連のユーザ会としては、日本で一番長い歴史を持っています。

会の目的は、会員自らが運営し、ビジネスで培われた固有のノウハウや情報資産などを
業界・企業の枠組みを越えて会員同士が活用し合い、新たな企業活動の礎としていただくことにあります。

年間を通し、研究活動、論文活動、企業見学会、セミナー、海外スタディ・ツアーなど

様々な活動を企画し、多くの会員の皆さまにご参加いただいています。

ユーザの皆さまの積極的なご入会、ご参加をお待ちしております。

全国活動

研究活動（グループ活動）

5名～10名程度の少人数のグループが、約1年間に亘り研究活動を行います。トレンドキーワードを盛り込んだ魅力的な研究テーマを設定することで、毎年数多くの皆さまにご参加いただいています。3月には全国のグループが一堂に会した成果発表も行っています。研究活動は主に人材育成の場として活用され、高い評価をいただいています。



論文活動

毎年、会員の皆さまから「情報システムに関するあらゆる分野をテーマとした論文」と「研究活動の報告書を発展させた論文」を募集しています。入賞論文には賞金と楯を授与しています。論文執筆は、自分の仕事に光を当てる作業でもあり、自己啓発の場として活用されています。



海外スタディ・ツアー

海外のICT企業を視察し、最新技術・動向を学ぶとともに、会員同士の親睦を深めることを目的として毎年秋に実施しています。



全国カンファレンス

毎年春、著名な学識者による講演、前年度の研究活動の成果発表や優秀論文の発表などの多彩なプログラムで開催しています。また、エッカート賞*の発表と表彰式、情報交換会も行われます。



*エッカート賞は、コンピュータの生みの親として知られる米国人ジョン・プレスパー・エッカート博士(1919-1995)にちなんで1966年に設定されました。研究活動・論文活動、広報活動、支部活動の中から特に優れたものに対して贈られます。

全国フォーラム

毎年秋、全国各支部持ち回りで開催しています。時勢に合ったテーマや開催地にちなんだテーマでの講演、情報交換会、地域見学会などが行われます。ビジネスのヒントを得る場、会員相互の親睦の場となっています。



支部活動

北海道、東北、新潟、関東、静岡、中部、関西(北陸地区含む)、中国、九州・沖縄の9つの支部を設けています。各支部ごとに地域の特性を反映したセミナーや企業見学会など、多彩な活動を行っています。



❖ 広報活動

機関誌「Collaboration」(デジタルブック)

デジタル版機関誌を年2回発刊。研究活動・論文活動報告や全国カンファレンス／全国フォーラムの講演、支部活動報告など、BIPROGY研究会ならではの有益な情報をお届けします。



Webサイト www.biprogy-ken.com

各種イベント開催のご案内とご報告をするとともに、会員専用ページ内では過去の研究活動報告書や入賞論文などの有益な情報が閲覧可能です。



参加者の声

当社では、特に若手社員に参加を勧めています。他業種で活躍する人たちとの出会いは、仕事はもちろんのこと、プライベート面でも得がたい体験になります。

(東北支部・50代)

自分とは違う分野の方々と研究活動に取り組むのは、非常に刺激になります。研究活動で得た最新の知識を、日々の仕事にも役立てていきたいと思います。

(関東支部・30代)

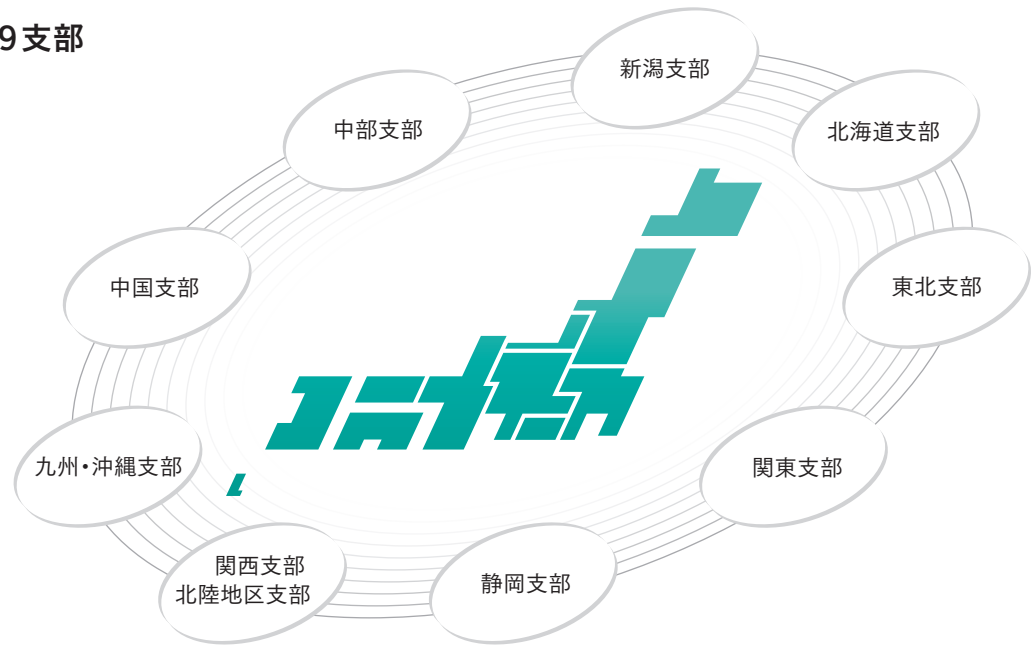
全国フォーラムは、毎回、著名な方々の講演を聴講でき、非常に勉強になります。各地の見どころを訪ねる地域見学会も楽しみです。

(関西支部・40代)

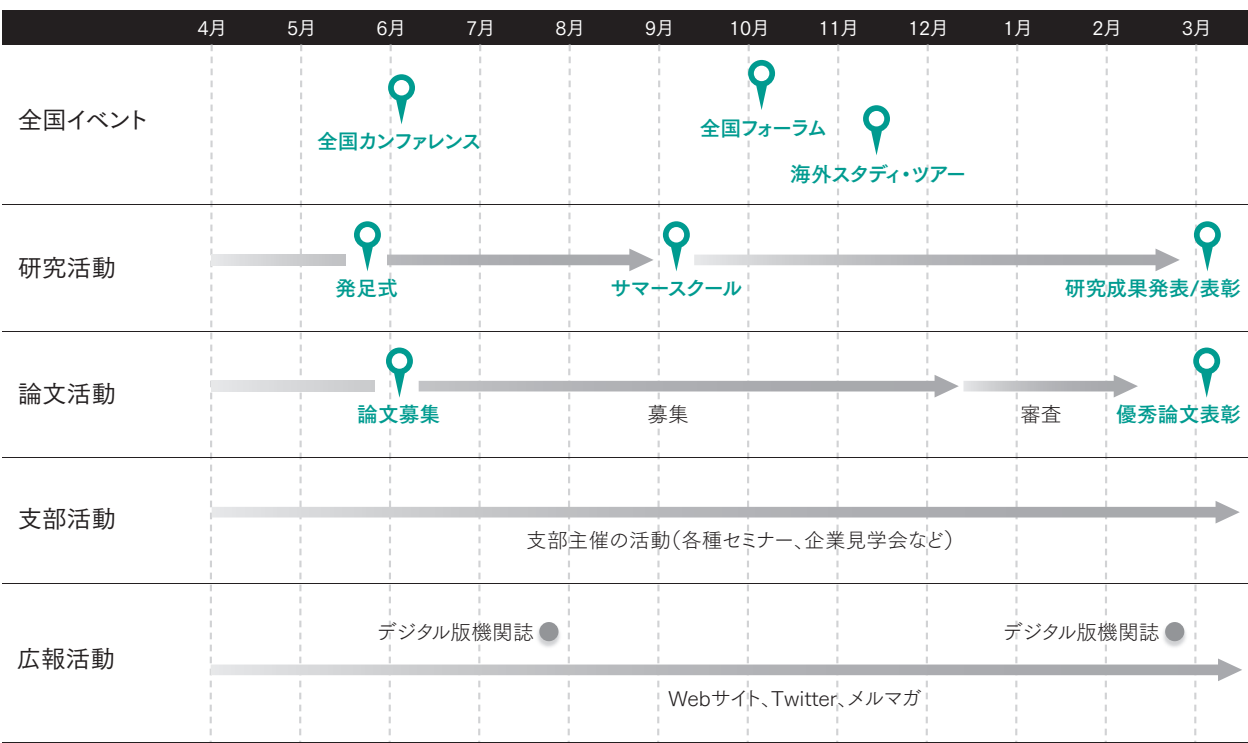
「女性向けセミナー」に参加して、自分が理想とすべきビジョンを描くことができました。オンライン参加も可能なハイブリッド開催だったので、気軽に参加できたこともよかったです。

(九州支部・20代)

全国9支部



年間主要活動



業種・業界の枠を超えた交流から
人材育成に結びつける「BIPROGY研究会」

BIPROGY研究会

お問い合わせはBIPROGY研究会事務局まで
Tel.03-5546-7366 東京都江東区豊洲1-1-1 BIPROGY(株)内

www.biprogy-ken.com